

RDTFS800 パウダーシェーカー

メンテナンス 抜粋資料



この度は商品をご購入頂き誠にありがとうございます。

- インストールまたは使用する前に、このマニュアルを最後まで読んで、すべての側面を完全に理解することが重要です。
- このマニュアルの内容は予告なく変更されることがあります。
- このマニュアルの一部のイラストは実際の機械と若干異なる場合があります。
- このマニュアルの全部または一部を無断で複製または譲渡することは禁止されています。
- 本製品の仕様およびこの取扱説明書の内容は予告なく変更されることがあります。
- 取扱説明書および製品は万全を期して作成・テストしておりますが、万一誤植や誤りなどございましたら、お知らせください。
- 販売店は、本製品の使用によって発生する可能性のある直接的または間接的な損失または損害について一切責任を負いません。この製品側のいかなる機能不全にも関わらず。
- 、本製品を使用して作成された物品に関して発生する可能性のある直接的または間接的な損失または損害について一切の責任を負いません。
- 、お客様の製品にメーカー純正部品以外の部品を使用したことにより生じた損害または費用については一切責任を負いません。
- 最高の出力品質を得るために、販売元では純正の消耗品と部品の使用を推奨しています。

R2-250701m

7. メンテナンス。

ユーザーメンテナンスセクションのこの抜粋は、ユーザーマニュアルと併せて参照する必要があります。

DTF ワークフロー プロセスは、化学物質、熱、副産物が関係する複雑なプロセスです。

このセクションで概説されている推奨事項と手順を理解して実装することが非常に重要です。

シェーカーユニットの表面に油分や結露が発生するのは正常な現象であり、プロセスの一環として部品に付着します。必要な洗浄量は、複数の要因によって異なります。

1. 使用量。

- a. システムを頻繁に使用する場合は、低生産環境よりも副産物が多く生成され、フィルターや消耗品が早く消費されるため、毎日クリーニング チェックを実行する必要があります。

2. インク、メディア、パウダーのさまざまな組み合わせ。

- a. インク、媒体 (フィルム、紙など)、粉末のブランドの組み合わせが異なると、シェーカーで処理したときに異なる結果が生成されます。
- b. 組み合わせによって、温度や速度などに関して異なるマシン設定が必要になる場合があります。
- c. これらの異なる組み合わせにより副産物の量が異なり、実行する必要があるクリーニングとメンテナンスの量も異なります。

3. 動作環境。

- a. 前述したように、DTF の動作環境は非常に重要です。
- b. 環境が適切かつ安定していないと、パフォーマンスや、ユーザーが実行する必要があるクリーニングとメンテナンスの量に影響する可能性があります。

RDTFS800 は定期的に点検および清掃する必要があります。特にシステムを頻繁に使用するユーザーの場合は、最低限、製品の主要部品を毎日検査することをお勧めします。

RDTFS800 シェーカー内またはその周囲に煙が発生します。

シェーカープロセスに伴う熱と化学反応により、副産物として煙が発生する可能性があります。RDTFS800には、これらの副産物を処理するための濾過システムが内蔵されており、通常の運転およびメンテナンス条件下では、煙の大部分を除去できます。

RDTFS800の内部または周囲に煙が出始めた場合は、直ちにシステムのメンテナンスチェックを実施し、特にろ過性能に重点を置き、すべてのフィルターが清潔で正常に動作していることを確認してください。必要に応じて清掃または交換してください。

メンテナンスを行った後も煙が出続ける場合は、販売店または Roland DG までご連絡ください。

メンテナンスには重点を置くべき重要な領域がいくつかあります。

1. グリコールと凝縮の管理。
2. フィルターの点検と交換。
3. 粉体システムのメンテナンス。
4. オイル排出システム。
5. 加熱ランプ。

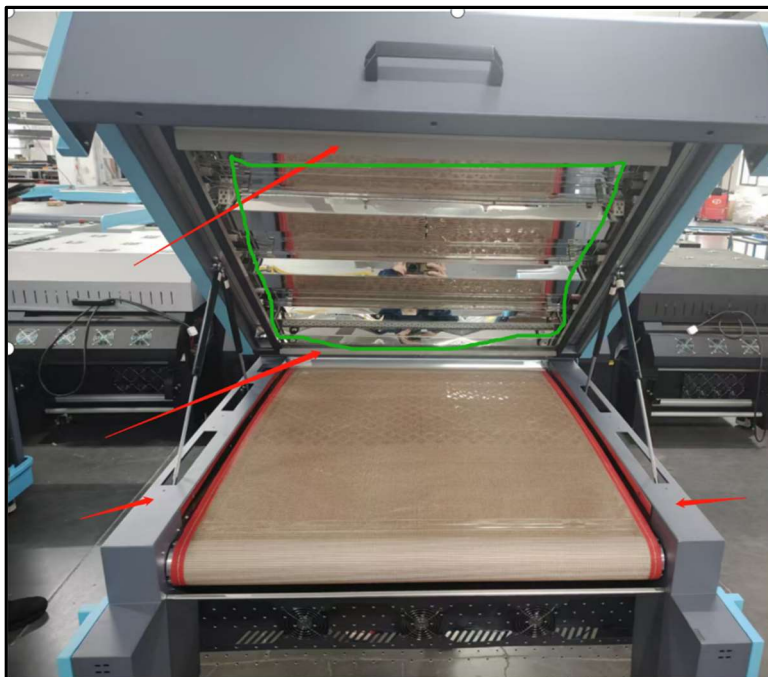
7.1 グリコールと凝縮の管理。


表面に油や結露が生成されるのは正常な現象であり、すべての DTF ソリューションおよびアプリケーションのプロセスの一環としてシェーカーユニットの各部に現れます。


長期間放置すると、黄色や錆のような色になってしまいます。

毎日お勧めします 特に中規模から大規模の DTF 生産者向けのシステムの**検査**。

オープンの点検と清掃



 シェーカーのすべての表面領域を確認してください。特に上記で強調表示されている領域に注意してください。

 これらの部分は操作により非常に高温になるため、常に注意が必要です。不注意な場合は火傷を負う可能性があります。手作業による作業を行う前に、耐熱手袋の着用とシステムの冷却を強くお勧めします。

最善のプロセスは、このチェックを各営業日の終わりに実行することです。

清掃前に余分な水分や油の凝縮を取り除くために、メディアを処理せずに加熱システムを 15 分間オンのままにしておくことをお勧めします。

完了したら、手動での検査とクリーニングを実行する前にシステムを冷却してください。

内部や側面に残った液体や残留物を拭き取るには、埃の出ないクリーニングクロスをご使用ください。汚れがひどい場合や、クリーニングクロスで拭き取れない箇所がある場合は、工業用洗浄用アルコールもご使用いただけます。

すべてのステンレス鋼の表面と灰色の側面シャーシ領域（サイドチャンネルを含む）を確認して清掃してください。

定期的に内部を確認し、清掃後は手を洗い、使用した清掃用品は適切に廃棄してください。



7.2 フィルターの点検と交換。

すべてのフィルターエレメントは消耗品であり、使用状況（稼働時間）に応じて一定の間隔で交換する必要があります。マニュアルの前半に記載されているように、シェーカープロセスで発生する煙やその他の副産物を確実に除去するために、フィルターエレメントはメンテナンスと交換が必要です。

メンテナンスや交換を怠ると煙が発生し、修正しないと製品が損傷するだけでなく、機械の周囲の空气中に煙が放出されて操作者や付近の人々に危険を及ぼす可能性があります。

RDTFS800 シェーカー システムには 3 つの内部フィルターがあります。

1. 金属フィルター。
2. HEPAフィルター。
3. 活性炭フィルター。



1. 金属フィルター

【部品番号：40000045】

最初の Metal は、寿命を延ばし、パフォーマンスを最大限に高めるために、手動で清掃および洗浄する必要があります。

これはシステムで最初に使用されるフィルターであり、定期的な点検する必要があります。

このフィルターが詰まると、煙が次の2つのフィルターに送られ、ろ過・処理されなくなります。そうすると、シェーカー内または周囲に煙が出始める可能性があり、直ちに点検・清掃を行う必要があります。



すべてのユーザーに週2回の点検をお勧めします。1日4時間以上使用する高負荷の作業を行うユーザーは、金属フィルターを毎日点検し、必要に応じて清掃することをお勧めします。

金属フィルターは右の画像のように水道水で洗うことができます。

フィルターを再び取り付け、生産に使用する前に、完全に乾燥していることを確認してください。乾燥を早めるには、エアコンプレッサーガンをご使用ください。

この作業は、一日の終わりに行うか、別のフィルターと交互に使用するのが理想的です。

このフィルターは、下記の活性炭フィルターおよび HEPA フィルターと同様に、最大 400 時間の動作ごとに交換することをお勧めします。



2. 活性炭フィルター

【部品番号：30000002】

3. HEPAフィルター

【部品番号：30000003】

炭素チャコール フィルターと HEPA フィルターは、最初の金属フィルターの後の次の 2 つのろ過段階です。

通常の使用条件下では最大400時間の動作が可能です。消耗品や環境の変化により、想定寿命が短くなる場合があります。頻繁に使用する場合は、定期的な点検と交換が必要になります。

どちらのフィルターも使い捨てで、洗浄、リフレッシュ、洗濯はできません。

フィルター表面に変色が見られ、ろ過性能が低下します。これらの変化が見られた場合、または

ろ過寿命（約400時間）が経過する前に、必ず点検・交換してください。



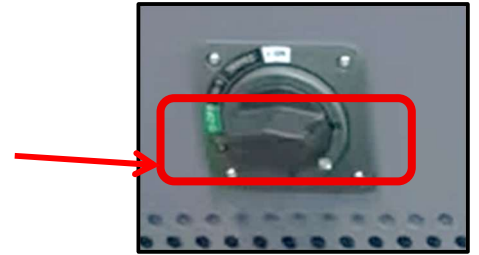
必要に応じて交換できるように、各アイテムを少なくとも 1 つ在庫しておくことをお勧めします。

フィルターの点検、清掃、交換。

濾過システムにアクセスするには、以下の手順に従ってください。

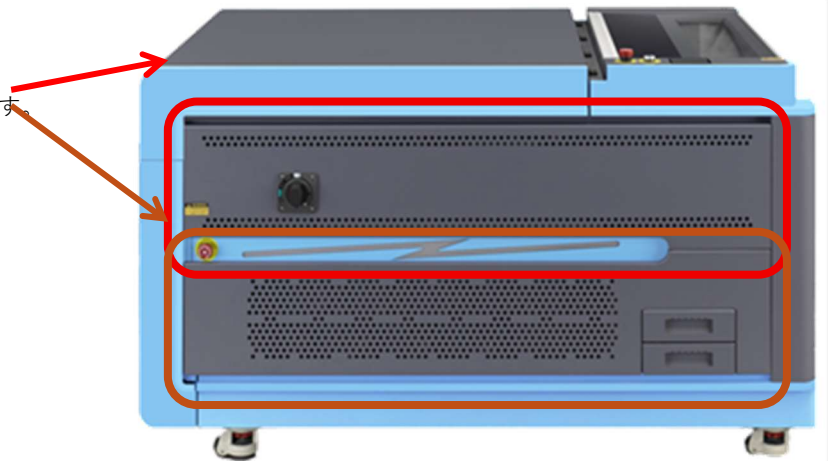
1. 主電源スイッチで電源がオフになっていることを確認します。

- a. これにより、マシンの電源が切断され、
サイド アクセス パネルを安全に開けられるようになります。
- b. スイッチがオフの位置にない
場合は、サイド アクセス パネルを開くことができません。



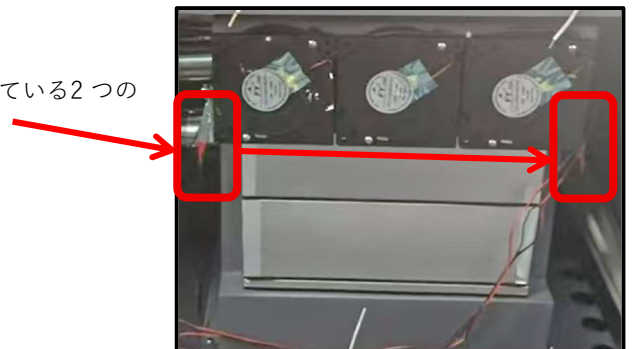
2. 両方のサイドパネルのアクセス パネルを開きます。

- a. 各パネルを持ち上げて取り外します。



3. 下の3つのフィルターにアクセスします。

- a. フィルターの上部にあるファンユニットを固定している2つの
サイド ラッチを外す必要があります。
- b. フィルター
の横に置きます。
- c. ファンユニットに接続されたケーブルに注意してください。



4. 必要に応じて3つのフィルターを点検およびメンテナンスし、必要に応じて交換してください。
5. ファンユニットが清潔で、ゴミや副産物の蓄積がないことを確認してください。
 - a. このプロセスでは、シャーシのクリーニングに使用したのと同じ無塵布と洗浄液を使用できます。
6. フィルターとファンユニットを再度組み立て、ファンユニットが正しく元に戻されていることを確認してください。
7. 両側のカバーを再度取り付けてください。
8. これで、主電源スイッチから RDTFS800 の電源を再度オンにして、正常に動作するかどうかを確認できます。

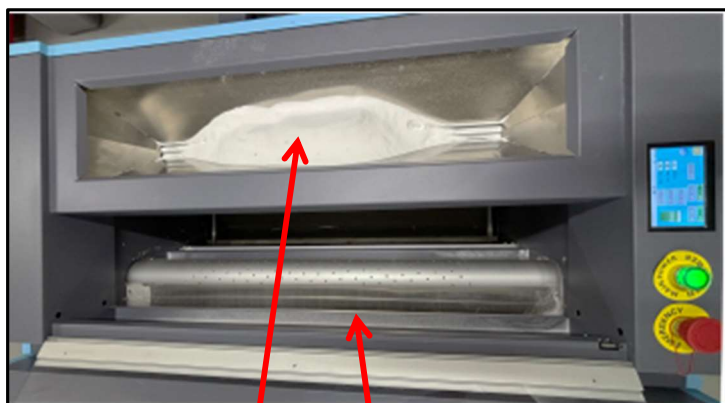
7.3 粉末システムのメンテナンス。

粉末収集トレイの状態を毎日確認し、粉末をリサイクルして再利用します。

粉末は湿気の影響を受けやすく、汚染されやすいため、適切な取り扱いと保管を心がけてください。保管時には、乾燥剤やシリカゲルなどを用いて湿度を下げる対策を検討してください。

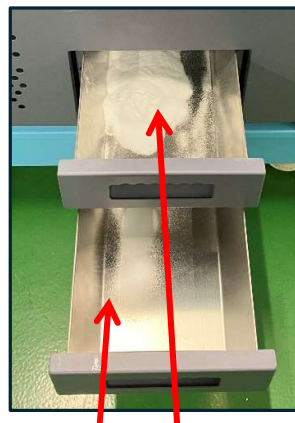
通常の粉末処理エリア外にある余分な粉末は、拭き取って取り除いてください。この粉末は洗浄されていない可能性があり、汚染物質と一緒に使用すると最終的な出力の性能と品質に影響を与える可能性があるため、再利用にはご注意ください。

リサイクル粉末トレイを空にして粉末の粉塵をすべて取り除き、毎月徹底的に清掃してください。生産量が多い場合は、システムを最良の状態に保つために、さらに頻繁に清掃してください。



パウダートレイ

パウダーシェーキングベイ



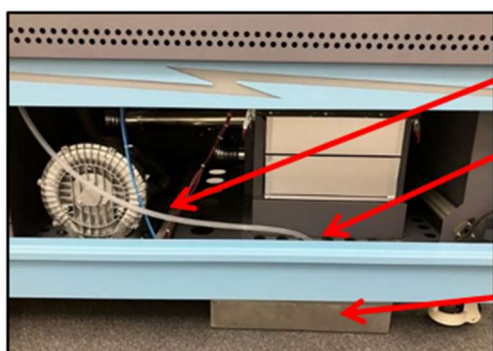
デュアルパウダーコレクションドロ

7.4 オイル排出システム。

時間の経過とともに、シェーカーシステムから副産物オイルが排出されます。これは、シェーカーの下、濾過位置の近くにあるオイル廃棄トレイに溜まります。2

～3日ごとにトレイを確認し、廃油が排出されているか確認することをお勧めします。

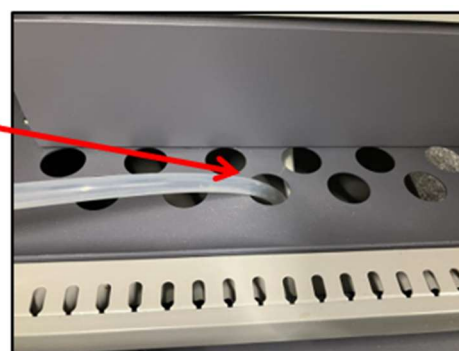
これは少なくとも毎週実行する必要がありますが、頻繁に使用する場合はより定期的に行う必要があります。



Waste oil drain tubes.

Waste oil drain outlet.

Oil collection tray.



7.5 加熱ランプ。

RDTFS800 シューカーには、供給ベルトの上部（蓋）レベルと下部に適合する 2 種類の加熱ランプが使用されています。

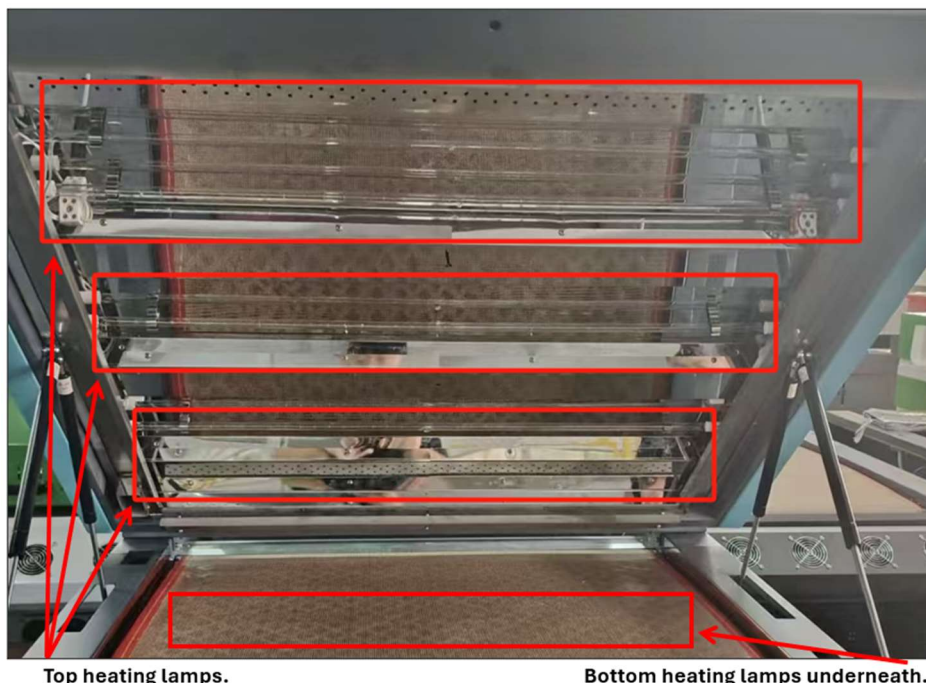
加熱ランプの耐用年数は約 12 か月とされていますが、使用状況によって異なるため、頻繁に使用する場合は 6～8 か月しか持たない場合があります。

加熱温度が低下して生産時に出力品質の問題が発生しないように、加熱ランプの状態を定期的にチェックして最高のパフォーマンスを確保してください。

ランプの寿命が尽き始めると、視覚的な明るさが低下し、色が暗くなったり鈍くなったりします。

ランプは、通常、ほぼ同時に寿命が尽き、取り扱いが壊れやすいため、運搬、保管、取り扱いには常に注意してください。

- 上部加熱エレメント [部品番号: 301060132]
- 底部加熱エレメント [部品番号: 301060140]



Top heating lamps.

Bottom heating lamps underneath.

メディアとパウダーの消耗品管理について。

安定した動作と最高の再現性を得るために、Roland DGブランドのメディアとパウダーをご使用ください。

すべての消耗品は、製品の仕様範囲内で冷暗所に保管してください。

推奨保管・使用仕様外の温度、湿度、水分にさらされると、消耗品の性能が低下し、機器の操作やメンテナンスから生産アプリケーションでの品質低下まで、あらゆる面で影響を及ぼす可能性があります。

消耗品を仕様外の異なる環境に保管していた場合は、使用環境に順応させてください。製品や環境の変化によっては、1時間から5時間以上かかる場合があります。順応させることで、最良の結果が得られます。

パウダーなどの消耗品は、空気や湿気に特に敏感です。使用していないときは、湿気のない密閉容器に保管してください。吸湿パッドの使用もご検討ください。最良の結果を得るには、開封後2週間以内に電源を使用してください。

古いパウダーや過剰な水分にさらされたパウダーを使用すると、メンテナンスに問題が生じるだけでなく、塗布の転移や耐久性も低下する可能性があります。

廃棄物は、作業者にとって安全な方法で、かつ地域の安全法規制を遵守した方法で廃棄してください。